

御宿

O N J U K U

平成15年度

町勢
特集号

2003年 第486号
千葉県御宿町役場

みんなの○○をお届けします

笑顔

御宿小学校校庭にて



持てる町づくり

この特集号は、今年度を統計調査とともに振り返り、町の状況を住民の皆さんにお知らせするものです。

平成15年度は、中学校改良事業の実施設計業務に着手したことをはじめ、第1回町消防団操法大会の開催や浜地先の護岸整備、海洋センタープールの屋根改修工事、また、新型肺炎が流行したことによる中学生海外研修の中止や猪等による農作物への被害、さらには、夷隅郡市における市町村合併の枠組みが白紙に戻ったことなど、様々なことがありました。

今後、町ではより一層の事務事業等の改善を図るほか、事業効果や必要性等を評価して住民ニーズに合った事業を厳選し、質の高い行政サービスを提供するとともに、住民の皆さんが夢と希望が持てる町づくりに取り組んでいきます。

夢と希望が



町のしずき

4月

町内保育所、各小学校、
中学校入学式

第1回町消防団操法大会

お魚ウィークス&月の沙
漠童謡大会



開催日をゴールデンウィークに変更したお魚ウィークス

5月

ふれあい農業

町民チャリティゴルフ大会

町民号

6月

JR御宿駅構内の桜木周
辺清掃活動



48名の参加者により行われた御宿駅裏桜木周辺の雑草駆除

浅間祭
第1回合併協議住民説明会

7月

海、プール開き

メキシコ少年野球団来町

パラソルマーケット&ジ
ヤズコンサート

海と山の子交流会

8月

新型肺炎の流行による中
学校海外研修を中止

花火大会

ロボット講演会

ビーチバレー大会

野沢温泉村青年交流



今回で6回目となる御宿・野沢との青年交流事業

9月

町内保育所、岩和田小、
中学校運動会

海ほたるで御宿グルメカ
ーニバルを開催

敬老会

伊勢えび祭り

駅からハイキング
上布施地区に自主防災組織
が発足

町議会議員選挙

秋祭り



上布施地区に誕生した自主防災組織。町内で7区目となります

10月

夷隅郡市1市5町の法定
協議会が廃止

御宿、布施小運動会

全日本ライフセイビング大会

ONJUKUまるごとミ
ュージアム

11月

布施小が全国学校体育研
究優良校表彰を受賞

王子と姫の旅ファンタジ
ー2003企画展

合同七つ子祭

12月

子ども議会

イルミネーション点灯

渚の火祭り

行政	行政事務等の効率化を 行政改革を積極的に推進	4
福祉・保健・介護	やさしさを届けたい 心を込めた福祉サービス	5
環境	ごみを出さない工夫を ごみ減量化の取組みに期待	6
観光	冷夏で夏の観光客に影響 通年型観光施策のさらなる充実を図る	7
商業	地域特性を生かした支援策を展開	7
水産業	鮮度維持に効果 水温調整が可能な水槽を設置します	8
農業	農業者とともに考える 中山間総合整備事業の推進	8
消防・交通	第十分団のポンプ車を更新 2月末に納車を予定	9
戸籍・児童	福祉住基ネットが第2次稼働 一層の子育て支援を図る	10
建設	災害に強く暮らしやすい生活基盤整備を実施	10
教育	心豊かな児童・生徒の育成 生涯教育の発展に努める	11
公民館	住民の活動拠点となる充実した教室事業を実施	14
B&G海洋センター	自らの健康は、自らがつくる 楽しい運動で健康づくり	15
水道	安全で美味しい水の安定供給を図る	15
資料編		16~31
官公庁・団体施設所在地等、役場電話番号(各課直通)		32

2003 町勢特集号目次

行政

行政事務等の効率化を

行政改革を積極的に推進

住民の意見を反映した市町村合併を

一市五町による合併協議を白紙に戻したいという勝浦市からの申出を受け、十月三十一日をもって、夷隅郡市合併協議会が解散しました。

国・県の支援措置のある合併特例法の期限が、平成

十七年三月末に迫る中、国

の地方制度調査会は、最終答申で小規模な市町村としておおむね人口一万人を目安とするなど、期限終了後も合併を推進していく方針を示しています。

人口八千余の御宿町が今後どう進むべきか、今、大きな岐路に立っています。

町では、合併に関する勉強会を議会との間で精力的

に行っていますが、ここでの検討結果はもちろん、将来の御宿町が発展するためには禍根を残さないよう方向性を出したうえで、住民の皆さんへの説明を行っていきます。

各種事業の見直しを実施 行政評価制度を導入

町では、住民サービスの向上に直結する簡素で効率的な行政システムの確立を目指して、行政改革を推進しています。

本年度は、住民の皆さんからの一般公募による委員を含めた町行政改革推進住民懇談会で協議された「町行政改革大綱」（目標年次平成十四年～平成十六年度）の二年目にあたり、実施計画に定めた事務事業の改善に、全庁体制で努めています。

この中で、今年度は、個人情報保護制度の導入準備をはじめ、職員勤務評定制度の見直しや庁舎等のバリアフリー化、町例規のホームページへの掲載、職員一人

に一台のパソコンを配置するなど、事務の効率化等を図る取り組みを行っています。

なかでも、行政評価制度は、①職員が自分の行っている事務事業の公共性②町が行う必要性③有効性④効率性を、一定の基準により採点し、事務事業の見直しを行うもので、これによって、限られた財源の効果的な配分と職員の意識改革・政策形成能力の向上を目指します。

来年度の予算編成については、この結果を十分に反映させ、健全な財政運営を推し進めていきます。

長引く景気低迷等により、地方財政はさらに厳しさを増しています。また、地方分権が進展するなか、各市町村の責務は、ますます重要になっていきます。

今後、住民の皆さんの積極的な行政参加のもと、常に現状を見直して、行政事務等のムダをばくく行政改革を、強力に推進していきます。

各課に一般財源を配分する方式を導入

現在、平成十六年度の予算編成作業に取り掛かっているとありますが、今年度から、各課に一般財源を配分する方式を導入しました。これまでは、各課からの予算要求を受けてから、財源の調整や事業経費の見直しといった予算査定を行って行ってきました。しかし、当初予算編成の段階から財源不足という状況のなか、これまでの方法では予算の編成が困難であるため、新しい取り組みとして一般財源の枠配分方式という手法を取り入れました。

この方式では、来年度に見込まれる一般財源をもとに事業費積算を行うため、町の身の丈にあった予算編成となります。また、現行事業の廃止も含めた検討がなされることとなります。

今後、限られた財源の中で、質の高い行政サービスを提供していきます。





笑顔が溢れる福祉施策を展開しています

福祉・保健・介護保険

やさしさを届けたい 心を込めた福祉サービス

高齢化率三十五% きめ細かい福祉施策

御宿町は、人口のうち、六十五歳以上を占める割合を示す高齢化率が三十五%に達し、千葉県で最も高齢化率が高い市町村となりました。(平成十五年四月一日)

このようななか、町の福祉施策の一つである生きがい対策支援事業では、高齢者が、はつらつとした明るい日常生活を過ごせるようスポーツ大会や囲碁将棋大

会などを行っています。

また、町が社会福祉協議会に委託している在宅介護支援センターでは、日常生活における不安解消や介護予防などのアドバイス・相談を二十四時間体制で受け付けています。

さらに、おむつのあて方や痴呆のある方への対応などを指導する介護教室を開催し、介護保険制度や介護の正しい方法などの普及活動を実施しています。

高齢者を介護する家族に対しては、経済的負担の軽減のため、家族介護用品給付券の支給のほか、ひとり暮らしの高齢者に対する緊急通報装置の設置事業など、充実した各種の福祉事業を行っています。

福祉 DATA

高齢化率の高い市町村(%) (千葉県内)	順位	1位		2位	
		15年	御宿町 35%	白浜町 34.7%	和田町 34.6%
	14年				

(平成15年4月1日)

地域協力が不可欠 支え合う障害者福祉

町障害者計画の基本理念は、「障害の有無にかかわらず、すべての住民が住みよい町」です。

身体障害者の方には、補装具の交付や更生医療の給付、医療費助成など、側面からの支援事業を行っています。

知的・精神障害者の方には、個々の状況に即した福祉制度の相談・情報提供を行い、また、関係機関との連携を図りながら各種の支援事業を実施しています。

今後は、障害者計画に位置づけられた各種施策の実現に向けて、地域の協力を得ながら障害者支援事業の充実を図っていきます。

大腸がん検診の受診率は八十%を超える

町が実施している各種のがん検診や基本健康診査は、今年も高い受診率となりました。また、高齢者のイン

フルエンザ予防接種も多くの申込みがありました。

母子保健では、妊娠から出産、育児と継続的に対応できる体制づくりに取り組んでいるほか、保護者や子どもの仲間づくりの場となる催しを開催するなど、楽しい育児と子どもの健やかな成長を願った各種事業を行っています。

安心して暮らせる仕組み 介護保険制度

今年度は、第二期介護保険事業計画の初年度でもあり、介護保険料や介護報酬の見直しが行われました。

介護保険制度は、介護が必要な方や介護をする方の負担を軽減し、安心して暮らせるよう相互扶助の考えに基づき運営されています。介護保険料は、制度を運営するために必要な財源の一部です。

今後、介護保険料の納付と介護保険制度への一層のご理解ご協力をお願いします。

環境

ごみを出さない工夫を ごみ減量化の取組みに期待

社会的な問題である環境問題について、循環型社会の形成を図るために「循環型社会形成推進基本法」や「容器包装リサイクル法」、「家電リサイクル法」、「建設リサイクル法」、「食品リサイクル法」等の、様々な法律が施行されています。

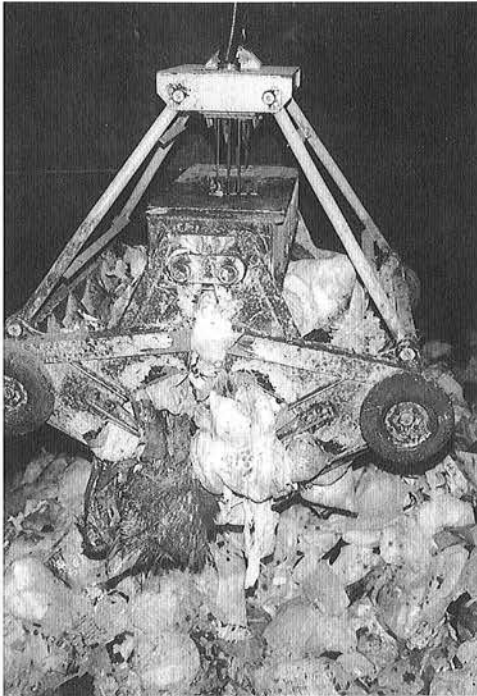
限られた資源を有効に活用するということは、非常に重要なことですが、ごみを出さないようにする工夫も必要です。

「壊れたらすぐに新しいものに買い換える」という発想より、「修理して使う」という発想に切り替えれば、ごみを出さないことになります。また、買い物に行くときも、自分のバックを使用するようにするだけで、ごみとなるビニール袋は減少します。

生ものも、ごみ処理機を

使えば肥料になるなど、ごみを出さない工夫を、一人ひとりが行えば、その効果は非常に大きなものになります。

町では、ごみ減量化対策として、ごみ処理機やコンポスト購入世帯に対する助成金の支給をはじめ、学校・子ども会等が行っている廃品回収に係る補助金を支給するなど、ごみの減量化・有価物の再利用増進を推進しています。



燃やせるごみを減らす取り組みを推進

環境 DATA

(単位：トン)

種類	可燃ごみ	不燃ごみ
搬入量	2,751	399

(平成15年4月～11月)



今年度は、岩和田と須賀にリサイクルステーションを設置しました

町のごみ排出量見込みは、やや増加傾向

今年度の町のごみの総排出量見込みは、前年度と比較して、総量で約1%の増加が見込まれています。

今年の夏は、冷夏の影響により、夏期可燃ごみについて、前年度と比較すると約7%の減少という状況でしたが、全体的に見ると、可燃性ごみの排出量は、右肩上がりの傾向にあると思われると思います。

住民一人ひとりが日常生活の中で、できるだけごみを出さない工夫をし、再利用できるものの分別や、製品をなるべく長期間使用するなど、大量消費、大量廃棄の生活スタイルから脱却することも重要です。

希少野生生物ミヤコタナゴと人との共生

「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」に基づく国内希少

野生動植物に指定され、また、国の天然記念物にも指定されているミヤコタナゴ。当町をはじめ、県内にも数少ない生物となっており、国や県からの支援を受けて、継続的に棲息環境の整備を実施しています。

御宿町は、ミヤコタナゴの棲息する昔ながらの風景と、美しい自然が多く残された数少ない場所として位置づけられています。環境の変化等、時の流れの中で、ミヤコタナゴの棲息状況も大きく変わろうとしています。

ミヤコタナゴを通して「人と自然との共生」という観点から、多くの生物が住める環境の保全・整備は、次の世代へ引き継ぐための重要な事業です。

今後、地域住民の協力を得ながら、貴重なミヤコタナゴを保存していく必要があります。また、生物生息空間（ビオトープ）の推進を図るため、ミヤコタナゴ棲息地環境整備基本計画の構築を目指していきます。

観光

冷夏で夏の観光客に影響 通年型観光施策の さらなる充実を図る



たくさんの方が訪れた伊勢えび祭り。この日は、駅からハイキングも行われ、町全体が賑わいました。また、海岸にはONJUKUまるごとミュージアムの「源平の風」が設置されました。

今年は、十年ぶりの冷夏に見舞われ、昨年好調だった町営プールの入場者数も減少し、また、海水浴客についても同様の結果となりました。

町では、年間を通じて観光客の誘致を図るために、様々な催しを実施しています。

四月に開催された「お魚ウィークス&童謡大会」では、月の沙漠記念館前広場でカジキマグロの吊るし切りやちばぎんライトミュージックの演奏、童謡大会などが行われました。

八月に行われた花火大会では、スターマインや水中花火など約二千発が打ち上げられ、また、日本最大規模を誇るビーチバレーボール大会ムーンカップIN御宿では、熱気溢れる真剣勝負が展開されました。

九月のはじめから十月下旬までは、地域特産物を活用した「おんじゆく伊勢えび祭り」を開催。年々、注目が集まっているこの催しは、宣伝効果もあって、多くの来場者で賑わいました。

また、町内約十一キロのコースを散策する「おんじゆく駅からハイキング」には、たくさんの方々に参加され、御宿の豊かな自然を満喫されました。

十月には、「全日本学生ライフセービング選手権大会」が開催され、全国から三十三大学が参加しました。

夏期に全国の海水浴場で海難救助活動を行っているライフセービング部員は、日頃から鍛えられた救命技術を、余す所無く披露しました。

今後も、観光客誘致につながる地域特性を活かした各種事業を、積極的に実施していきます。



御宿での開催が定着しつつあるライフセービング大会

商工業

地域特性を生かした支援策を展開

町全体を一つのミュージアムと見立てて、町の良さを再発見し、商業の活性化を促進する御宿まるごとミュージアム(町商工会主催)は、今年で六年目の開催になりました。

開催期間中は、中央海岸の芸術作品「源平の風」のほか、各ギャラリーでは、芸術作品の展示や和菓子づくり、ヨガ講習、草笛体験などといった体験メニューが用意され、多くの人々が参加し、楽しみました。

また、商工会青年部のパラルマーケットとジャズコンサートは、悪天候のため、日程どおりの開催といかなかったものの、夏の夜の賑わいを誘いました。

今後も、御宿町の特性を生かした商工業の発展に向け、積極的な支援策を図っていきます。

水産業

鮮度維持に効果

水温調整が可能な

水槽を設置します

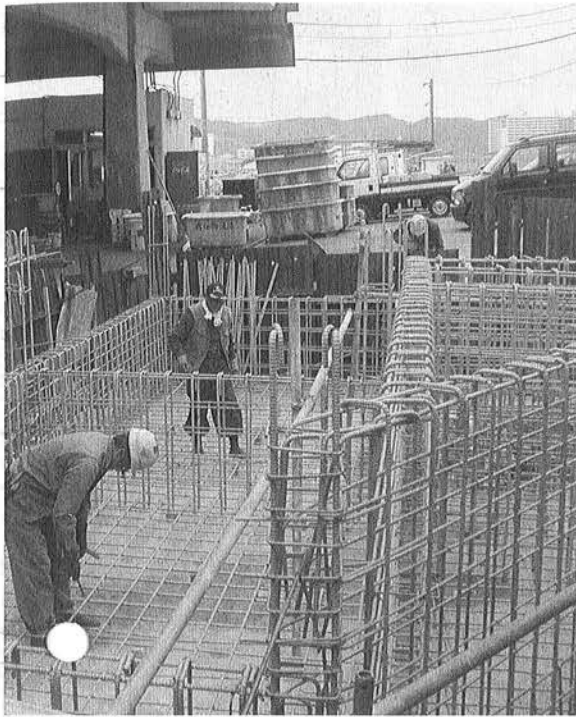
活魚出荷に対する需要が増加している現在、漁協では漁獲物の鮮度維持・価格向上を図るため、岩和田漁港に千葉県漁業経営構造改善事業を活用して、活魚水槽を整備します。

この施設は、水温調整ができる水槽であることから、水温・水質管理の難しいイセエビやヒラメといった主要活魚の鮮度維持に効果が期待できるほか、市場での単価が高い活魚で取引

きすることができま

また、漁船漁業近代化施設整備事業により、老朽化した船舶専用巻上機の交換を行い、漁業就労者の作業の安全確保と施設の合理化を図りました。

町では、漁協経営の合理化や集荷による魚価の維持・向上、市場の集約化、漁業経営の活性化などにつながる支援策を、積極的に図っていきます。



保つことのできる水槽の設置工事を進めています



岩和田漁業青年部のスズキ稚魚放流事業で8,500匹を放流。写真は、岩小の体験学習で500匹を放流したときの様子

漁場の美化活動

水域環境クリーンアップ

町では、漁場における根掛かり廃棄物の除去作業を、国や県などの補助を受け、来年の二月頃から実施する予定です。

これは、水産生物の保全と漁業被害の防止を目的に行うもので、近年増加している遊漁船利用者などが海中に残した、錘や仕掛けを除去するものです。

これまで、漁業関係者とともに、アワビの種苗放流やイセエビ・サザエの規格

外の放流、スズキの中間育成のほか、海中林の適正維持のため、カジメの老木切りなどを実施し、資源管理型漁業を推進してきました。これらの事業効果をあげるためにも、漁業者や遊漁船、漁港利用者へ呼びかけるなどの啓蒙活動を行い、漁場・漁港の環境美化に努めていきます。

農業

農業者とともに考える 中山間総合整備事業の推進

となっており、遊休農地が増加している現状です。さらに、今年は冷夏による米の不作なども重なり、農業者の生産意欲も失われつつあります。

このような状況を改善するため、環境との調和に配慮した中山間総合整備事業の導入を推進しています。

ほ場の整備といった農業生産基盤整備や生活道路・河川改修・集会場等の農村生活環境整備の実施に向け、推進委員会や地区集会で対象地域の将来像について話し合いをしています。

現在は、基盤整備地区を設定するため、参加者の同意をいただきながら、地区より提案された生活環境基盤整備に係る事項について検討を重ねています。

このほか、水田農業施策として、地域作物の販売や水田の活用、担い手の育成、将来の水田農業の方向性等を検証し、安全で安定した農業展開が行われるよう、農業者の皆さんとともに考えていきます。

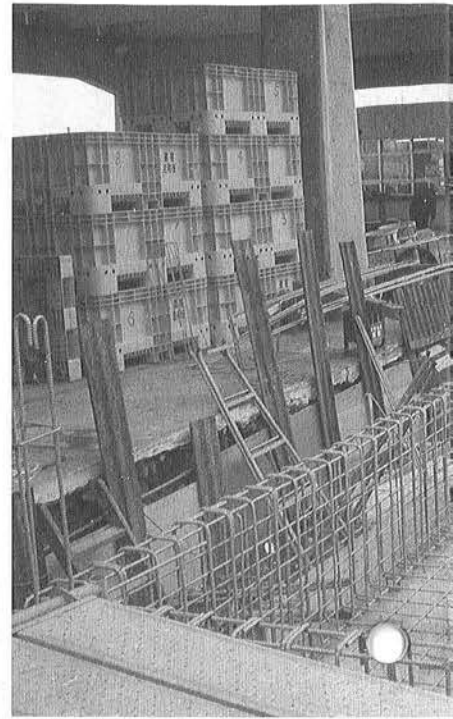
農業を取り巻く環境は、高齢化や若年層の流出による後継者不足が大きな問題

イノシシやハクビシンの 有害鳥獣対策を図る

農林業は、高齢化の進展や担い手の減少など、多くの課題があるものの、地域基幹産業として重要な位置を占めています。

このような状況の中、イノシシによる農作物への被害が増え、今や中山間地域の農業振興を図る上で大きな障害となっており、農家の生産意欲の減退をも招いています。さらに、学習と人馴れなどにより、住宅地に入り込むなど、農家だけの問題ではなくなってきたいます。

このため、イノシシ等有害鳥獣の駆除として、県の補助事業を活用しているほか、鳥獣捕獲許可を得て町



活魚の鮮度を



猪の駆除のため、くくりわな等を設置しています

猟友会とともに、イノシシ用の「箱わな」と「くくりわな」の設置、「猟銃」による駆除を実施しています。

現在、箱わな九基、くくりわな二十本を設置し、これまで二十三頭のイノシシの捕獲駆除ができました。今後も、関係者の協力のもと、被害の軽減に努めていきます。

消防・交通

第十分団のポンプ車を更新 二月末に納車を予定

御宿町消防団は、一本部八分団で構成され、町民の生命、身体、財産を守るために火災や災害の対応はもろろん、初期消火訓練や消防車両・施設の点検、町のイベントの警戒活動などを行っています。

消防車両は、購入後十五年以上経過した車両について計画的に更新しています。今年度は上布施第十分団の車両を、県の補助金を受け、消防ポンプ車（小型ポンプ付積載）に更新します。また、町内七地区目となる自主防災組織が上布施区に発足するなど、住民の皆さんの防災意識は、年々高揚しています。

今後も、町消防団と自主防災組織とが連携して、災害時の初期消火活動の充実を図り、地域ぐるみでの防災体制の確立を目指します。

なお、上布施区自主防災組織には、宝くじ助成として消火器やトランシーバー等の防災資機材が交付されました。

交通安全・防犯対策 への取り組みを強化

千葉県は、全国的にワースト上位という状況が続いています。

町では、交通事故の抑止対策として、警察署・交通安全協会・交通安全推進隊が協力して、交通安全運動中における街頭啓発活動の実施をはじめ、生徒児童の登下校時の交通指導、交通安全教室の実施、通学路の草刈などを行いました。

また、大原警察署管内において「安全で安心な町づくり推進協議会」が発足されました。

御宿町では、区役員や消防団員等で編成したパトロール隊を結成し、月に二回程度、防犯・防火等を住民の皆さんに呼びかけながら区内を巡回しています。



早朝から行われた防火デーによる消火訓練の様子

戸籍・児童福祉

- ・住基ネットが第2次稼働
- ・一層の子育て支援を図る

ますます便利

公的個人認証サービス

昨年の八月に、運用が開始された住民基本台帳ネットワークシステムも一年が経過し、本年の八月二十五日から第二次稼働がスタートしています。

第二次稼働に伴い、住民票の写し（本籍の表示のないもの）が、住所地以外の市町村でも交付を受けることが可能となったほか、住基カードの交付を受けることで、転入転出の特例を受けることができるようになります。今まで以下

上に住民の利便性向上が図られました。

また、平成十六年からは公的個人認証サービスがスタートし、インターネットを利用した行政機関への申請手続きなどが、自宅のパソコンで手軽にできるようになります。

親子の触れ合いが持てる 各種事業を実施

児童福祉は、時間外延長保育や放課後児童クラブの実施、親子の触れ合いを目的とした各種事業を展開するなど、充実した子育て支援策を実施しています。



年少さんも保育所での生活に慣れてきたようです

各保育所では、外国人指導助手による英語遊びをはじめ、運動会や焼きも大会、朝市見学などを行い、園児が心身ともに豊かに育つ各種事業を行なっています。

また、少子化対策をさらに充実させるため、次世代育成支援対策推進法に基づき行動計画を策定することとなりました。町民の皆さんの意見を反映させるため、市町村行動計画策定のためのニーズ調査を一月頃に行う予定ですので、ご理解とご協力をお願いします。

健康で明るい生活を 支える国民健康保険

住民の皆さんが、健康で明るい生活ができるよう、疾病の早期発見・治療を目的として、国保加入者の短期人間ドック助成事業や保健福祉課が行う各種保健診断の保健事業を行い、健康に対する意識向上も含めた保健事業を図っています。
※保険税の納付は、お早め
にお願ひします。

建設

災害に強く暮らしやすい 生活基盤整備を実施

今年度は、各区からの要望の高かった排水整備工事や道路の舗装新設、舗装修繕など、町単独工事を中心に実施してきました。

その結果、継続実施してきました0101号線（割烹かのや前道路）の舗装修繕工事や高山田消防庫裏の3071号線の橋梁等が完成しました。

また、昨年度から継続事業として行っている岩和田団地一棟（六戸）の外壁改修工事を進めています。

八月の豪雨により被災した箇所については、災害復旧事業として国の補助を受けながら行っています。

県土木事務所の事業では、御宿高校付近（県道夷隅御宿線）の道路改良工事等を昨年に引き続き実施しています。県への要望事業としては、上布施地先（県道夷



約140mの舗装工事を行った町道0101号線

隅御宿線）の歩道整備について基本設計が終了し、地元説明を行いました。

また、実谷地先（県道勝浦布施大原線）について、用地測量なども行いました。今後、さらなる事業促進に向け、県に要望していきます。

生活に欠かすことができない道路整備等について、災害に強く暮らしやすい環境作りを基本に、地域に密着した各種工事を進めていきます。

教育

心豊かな児童・生徒の育成 生涯教育の発展に努める

教育委員会では、平成十五年度の教育方針を次のように定め、その方針に基づき各種施策を推進してきました。

■二十一世紀を担う児童生徒の「生きる力」を育み、心豊かなたくましい人間性を育成する学校教育を推進する。

■町民一人ひとりが生涯を通して、いつでも学習できる生涯教育を目指し、その環境や内容の充実を図るとともに、香り高い町民文化の創造と発展に努める。

中学校改築事業の実施設計が進む

小中学校におけるインターネットの接続など、情報教育の環境が整備されましたが、今年度も緊急雇

用対策支援事業によるＩＴコーディネーターの派遣により、支援体制の充実を図りました。

また、新たに着任したテレル先生による英語の授業や地域・家庭と連携を深め合うふれあい給食を実施し、地域に根ざした学校づくりに取り組んできました。

さらに、御宿中学校には教育相談に関するスクールカウンセラーを、町公民館においては、家庭教育相談を開設するなど、悩み事等を相談できる環境づくりを行いました。

そのほか、地域と学校で教育を考える「ミニ集会」を開催し、教育に関して、様々な意見交換を行ったほか、児童の成長を支援するため、今年度も引き続き、小学校入学祝金（児童一名三万円）を支給しました。

では、基本設計が完了し、現在、実施設計業務を進めています。

学校給食に係る調理場施設については、中学校はもちろん、御宿小学校の調理場も老朽化が進んでいるため、新しく建設される中学校の調理場から各小学校に配送する方式で検討しています。

さらなる社会教育の充実を目指して

昨年度から実施された学校週五日制。社会教育の充実を目指して、児童生徒や町民の皆さんを対象に、町公民館や歴史民俗資料館を拠点として、様々な事業を開催しました。

町民カレッジでは、宇宙航空研究開発機構の見学や、神社等を見学する文化財巡りを行いました。

また、小学校五年生から中学校三年生を対象に、自然と触れ合う社会体験学習フロンティア・アドベンチャー事業を実施しました。



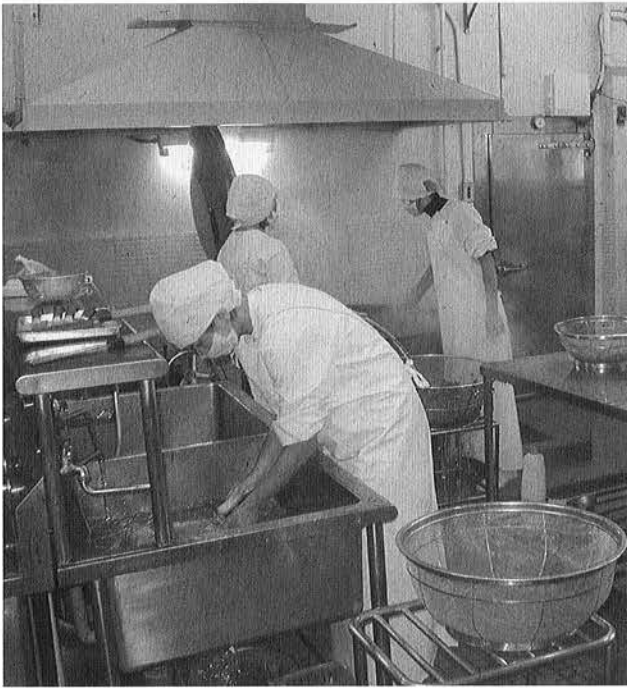
子ども文化財めぐりで、大多喜の薬草園を見学しました

町歴史民俗資料館では、これまで「おんじゅくとボウボウアタマ」、「御宿と野沢温泉村の交流」、「御宿と祭り」の企画展を開催してきました。

現在、「五倫文庫第三回読書週間コンクール作品展」を開催中です。（平成十六年一月十八日まで）

今回は、「御宿の宝を訪ねて」の企画展を開催する予定です。

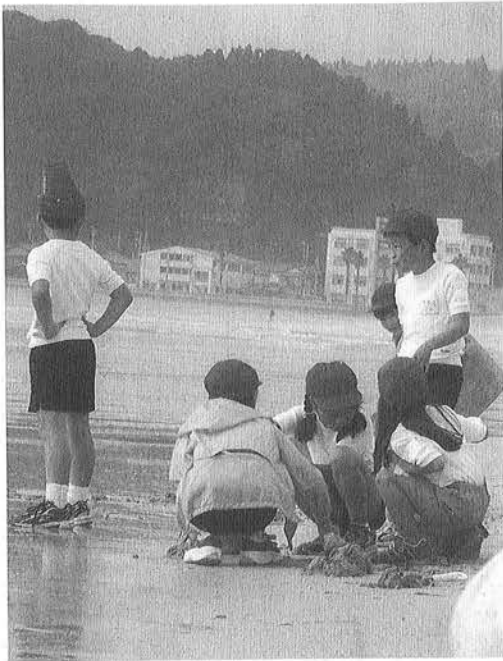
また、親子竹細工教室や子ども文化財めぐり、おかげ作り教室といった体験型の教室事業を実施しました。



現在、御宿小の共同調理場で作られた給食は、岩和田小にも運ばれています

御宿小学校

地域との触れ合いの中から学ぶ



2年生の授業「町たんけん」では、海岸で砂遊びを行いました。御宿の素晴らしさを再発見できる体験型授業です

本校では、「心身ともに健康で豊かな人間性を備え、創造力と実行力のある児童の育成を図る」という学校教育目標の具現化に向けて、全職員が一つになって、日々の教育活動に取り組んでいます。その中から、地域とのふれあい活動の様子

を紹介します。

①御宿っ子タイムでは、「御宿大好き・再発見」等をテーマに、御宿の自然や文化・歴史について調べたり、まとめたりする学習を展開しています。

今年度は、五年生が「町のビデオレター」を作成しています。これは、町の様子をビデオにまとめて紹介するものです。また、二年生の生活科の「町たんけん」では、海岸で砂遊びをしたり、月の沙漠記念館などに

出かけて見学しました。地域を調べることにより、自分で課題をみつけ、自分で解決する力をつけると

もに、郷土を愛する心を育てたいと考えています。

②少子化・核家族化が進むなかで、地域の皆さんとの交流を深めるため、年間を通じて計画的にふれあい活動を取り入れています。秋の運動会では、児童と高齢者が一緒に入場すると、会場からは大きな拍手。三年生は、おじいさんやおばあさんと「玉入れ」競技を楽しみました。六年生は、高齢者とのふれあい給食の後、「むかしの遊び」を共に楽しむことができました。

また、地域住民を学校のランチルームに招待して一緒に会食をする、「ふれあい給食」も行っています。役員職員や保育園の先生、一人暮らしのお年寄り、駐在さん、交通指導員の皆さんと一緒に楽しくいただくことができます。

このように、多くの皆さんと共に活動することにより、相手を思いやるやさしさやお互いの良さをみとめ、あう気持を育てていきたいと願っています。

岩和田小学校

児童の良さを見つけ伸ばす教育

岩和田小学校では、「われは海の子岩和田の子 気づき考え学びあう心豊かでじょうぶな子」を目標に、「確かな学力、豊かな心」を育て、伸ばす教育を推進しています。

学習指導の充実

(1)「確かな学力」を育てるため、基礎・基本を重視し、一人ひとりを大切にしたい、きめ細かな指導を行っています。

(2)体験的学習を重視した、見て聞いて触って創り上げる学習により、豊かな心を育んでいます。

(3)小規模校のよさを生かして、一人ひとりの子どもに目を向けた複数の教師



小波月海岸で行われた磯観察

(T・T)による指導を、算数をはじめとした様々な教科で展開しています。

(4)ICTコーディネーター事業を活用したコンピュータ教室により、岩小のホームページや年賀状作り、インターネットでの資料収集など、各学年で取り組んでいます。

開かれた学校、学級

学校開放日をはじめ、学校の様子を保護者の方や地域の皆さんに見ていただいたり、学校・学級だよりなどで、子どもたちの姿を積極的に伝えよう努めています。

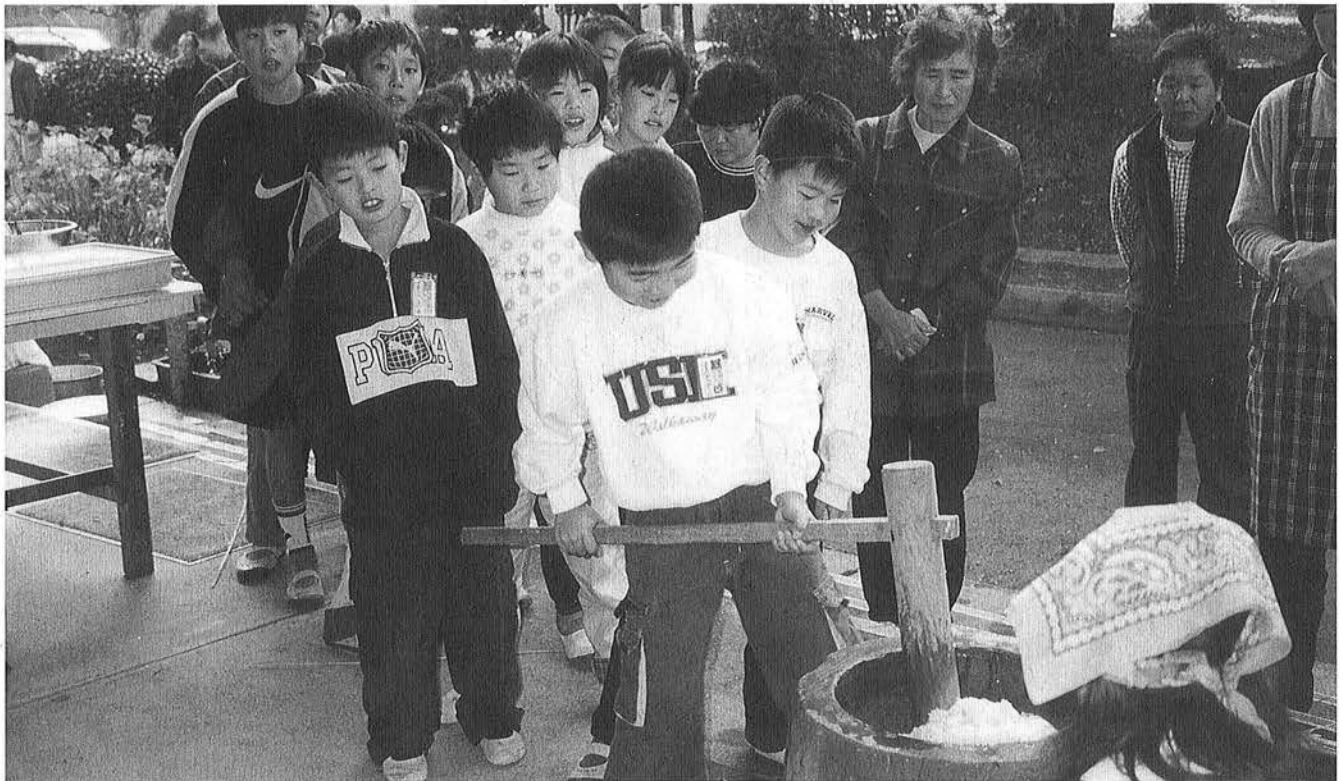
地域と共に歩む学校

(1) 小波月海岸での磯観察や体験乗船、釣り体験など、地域の自然や人材を活用した体験的な活動により、生きる力、郷土を愛する豊かな心を育みます。

(2) 地域から学ぶ地域ミニ集会、高齢者ふれあい学級、郷土料理作り、昔の遊びをはじめ、総合的な学習の時間「はまっ子タイム」、生活科などで地域の皆さんの協力による授業を積極的に行っていきます。

また、地域開放講座を開き、生き物教室やそば打ち体験などを実施しています。教育は、子どもの良さ、可能性を発掘することであり、支援することです。

本校では、一人ひとりの良さを職員全員で見つけ、伸ばすことに努めています。これからも、地域の課題、新しい時代のニーズをしっかり把握し、子どもたちの教育に全力で取り組んでいきます。



布施まつり大会での餅つきの様子。ふれあい農業で作った餅米を使用しました

布施小学校

**家庭・地域・学校
との連携で生きる
力を育む**

布施小学校では、二十一世紀をたくましく生き抜くための健康と知性、徳性の基礎を身につけた「生きる力」あふれる児童を育成することを教育目標とし、その具現化に努めています。

- 目指す児童像は、
- ① 明るく、たくましい子
 - ② 深く考える子
 - ③ 思いやりのある子を合言葉に、日々の教育実践を推進しています。

学校体育研究優良校として全国表彰

昨年度は、平成十一年度から三年間、千葉県教育委員会より学校体育研究校の指定を受け、様々な体育活動を実践してきました。

その結果、千葉県学校体育優良校として表彰されました。

今年度は、千葉県教育庁の推薦により、全国学校体育研究優良校に選ばれました。

体育の授業には、引き続き、体ほぐしの運動をはじめ、小規模校ならではの低・中・高学年が合同で行う体育活動、学習形態の工夫、保健学習の充実を図るなど、健やかな心と体を育成する活動を行っています。

保健学習では、すこやかカードを使って、児童・学校・家庭とのコミュニケーションの場として、児童に対する理解を図っています。

また、「生きる力」の育成を目指して、地域の人々と触れ合いながら活動する体験学習の場を多く設定し、生活科や総合的な学習の時間で取り組んでいます。

今後も、「生きる力」の育成を目指し、家庭・地域・学校との連携を図りながら、柔軟な教育活動を行ってまいります。

御宿中学校

生徒の個性を尊重し、学習意欲の向上を図る

御宿中学校では、「新しい時代を担う、健康で知性と徳性を備えた人間性豊かな生徒の育成」を教育目標に掲げ、各教室の前面に「気づき、考え行動する生徒」と掲示し、次の三点の生徒像を求め、活動を進めています。



人がシャボン玉の中に入れたよ（選択理科の授業より）

① 気配りのできる、思いやりのある生徒(徳)

② 学ぶ意欲を持ち、考え、正しく判断できる生徒(知)

③ 健康でたくましく、生き生きと生活できる生徒(体)

今年度は、新学習指導要領の趣旨を十分に生かし、生徒一人ひとりの個性を尊重しながら、「自ら生かしていくことのできる生徒の育成」、「基礎基本を確実に身につけ、学習意欲を高める評価のあり方」について、取り組んできました。

少人数授業や地域の人材活用、T・T（ティームテイミング）の授業等、多様な学習形態を取り入れ教育の充実を図ってきました。例えば、二年生が行う社会体験学習では、地域の協力のもと、学校では学ぶことのできない、仕事の大切さや勤労の喜び、社会の規律、マナーの大切さを、人々とのふれあいの中から感じ取り、新たな学習意欲の源となりました。

特色ある授業では、豊かな教育活動を展開

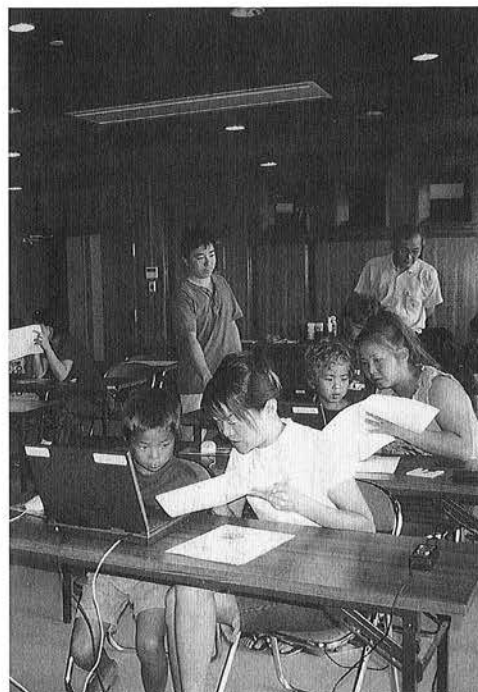
運動面では、各部活動が真剣に取り組んだ結果、陸上競技やバレーボール部、卓球部、ソフトテニス部は、県大会に出場し、好成績を残すことができました。

一人ひとりの個性、能力に応じて、英語発表会や各種ロードレース大会などに参加し、数々の賞を受賞しました。また、検定資格を得る生徒も増えていきます。

特色ある授業では、武道大学生との国際理解教室をはじめ、菊の栽培や薬物乱用防止の学習会、福祉交流学習、子ども議会等、多くの方々の協力により、豊かな教育活動を展開しました。今後も、本校の良き伝統を生かしながら、生徒が意欲を持って可能性を伸ばす活動、地域に根ざした活動、世界を見つめる活動を推進するとともに、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指して、取り組んでいきます。

公民館

住民の活動拠点となる 充実した教室事業を実施



公民館で行われた夏休み親子パソコン教室

公民館では、住民の皆さんの多様な要望に応えられるよう、様々な教室事業等を用意しています。

公民館を拠点にしている各種団体は、積極的に活動しており、文化祭への参加や他市町のグループとの交流、町イベントへ参加するなど、充実した活動を展開しています。

スポーツ振興では、夷隅郡民体育大会にて、卓球男子の部で優勝、テニス女子

の部、剣道、空手の部で二位など、日頃の練習の成果を発揮しました。

また、住民の健康維持・増進等を図る町スポーツ大会を、競技団体との連携により開催することができました。

今後も、住民の皆さんの交流の輪が広がるよう、各種教室事業の充実を図るとともに、より一層利用しやすい公民館づくりに向け、取り組んでいきます。

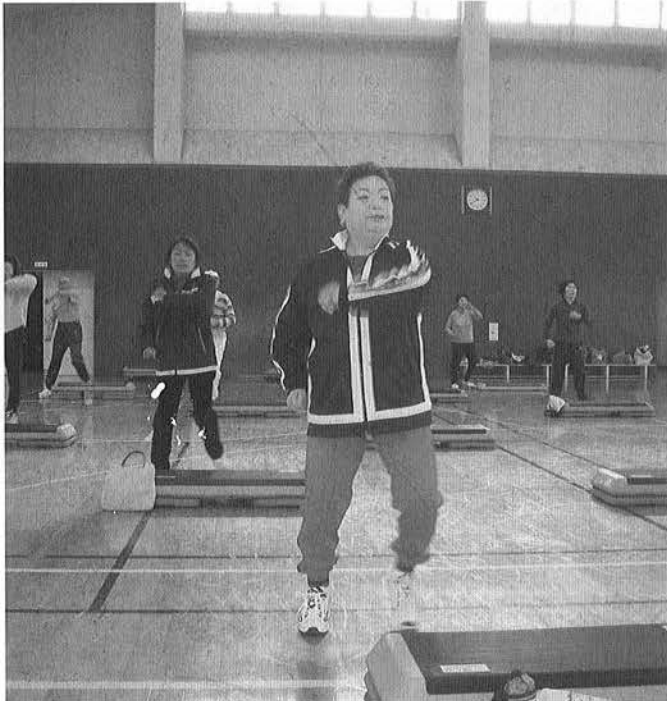
**B&G
海洋センター**

**自らの健康は、自らがつくる
楽しい運動で健康づくり**

海洋センターでは、体育館やプールを活用して、幅広い世代に応じた健康プログラムを展開し、参加者も急増しています。

御宿の子どもたちは元氣いっぱい

楽しい運動遊びを通して、リズム感や運動中のバランス感覚・調整力を養う幼児のリズム体操教室と小学生のジュニアスポーツ教室。「楽しいから好きになる。好きになるから上手になる」を合言葉にして、充実したプログラムを展開しています。近年では、子どもの体力や運動能力の低下が明らかにされていますが、御宿のB&Gに通う子どもたちは、体力レベルが高かった三十年前の運動能力を、大幅に上回る好結果が得られています。



程度な運動を行って、心も体も健康的に

器用さやリズム感、バランス感覚などは、六歳頃までに成人の約九十%にまで発達します。逆にこうした神経系の運動能力は大人になってからでは、ほとんど身に付くことはありません。また、幼児期や小学校低

学年までの運動経験が、生涯の運動習慣にも大きく関与すると言われていることから、たいへん有意義な取り組みと言えそうです。

大人の方にも楽しい運動プログラム

日常の歩行数の減少や行動体力の低下は、医療費の増加に大きく関わってきます。生活様式が利便化された現代、「自らの健康は、自らがつくる」時代です。

B & Gでは、積極的な健康づくりを推進することを目的に、成人向けの健康運動教室を通年で開催しています。

内容は、動作の簡単なエアロビクスや段差を使ったエアロビクス、夏季にはアクアビクスや水中ウォーキングなど、速歩き程度の運動を週三回ほど実施しています。

教室は、健康な方ならどなたでも参加できますので、気軽にご参加ください。きっと、健康的な運動習慣が身につくはずですよ。

充実した町の施設で家族や友達と楽しもう

御宿町には、パークゴルフ場・テニス場・野球場・体育館・プールなど、予約すれば気軽に活用できる運動施設があります。

時には、家族や仲間と一緒に、スポーツやレクリエーションを行って、気持ちのいい汗を流しながら、楽しんでください。

水道
**安全で美味しい
水の安定供給を
図る**

御宿町水道事業は、住民の皆さんにいつでも安全な水道水を安定してお届けするため、施設整備をはじめ、サービスの向上や業務の効率化に努めています。

今年度は、浄水場のフロキユレーター(薬品と水を混ぜ合わせる装置)のモーターと減速機を交換しました。

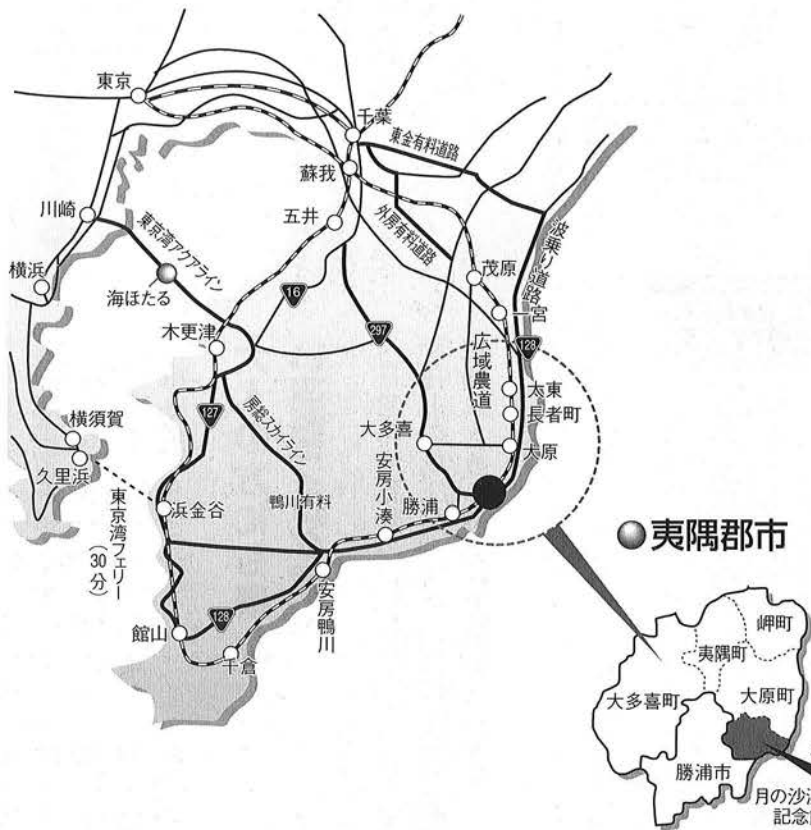
また、赤水対策としては、国の補助金を活用して水道本管の洗浄作業を実施しました。そのほか、道路の新設や復旧改良とあわせた鉛給水管の取替えを順次進めています。

これからも安全で美味しい水の供給に努めるとともに、より一層の経営の健全化を推進していきます。



DATA FILE ONJUKU

資料編



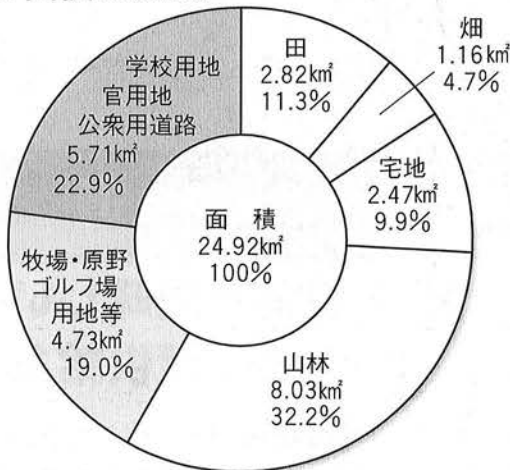
●沿革……明治22年町村制の施行により、御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置……御宿町は千葉県東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京から75kmの南東方向。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町から100キロ

自然

●面積(概要調査)



●年別気温・降雨量(勝浦測候所)

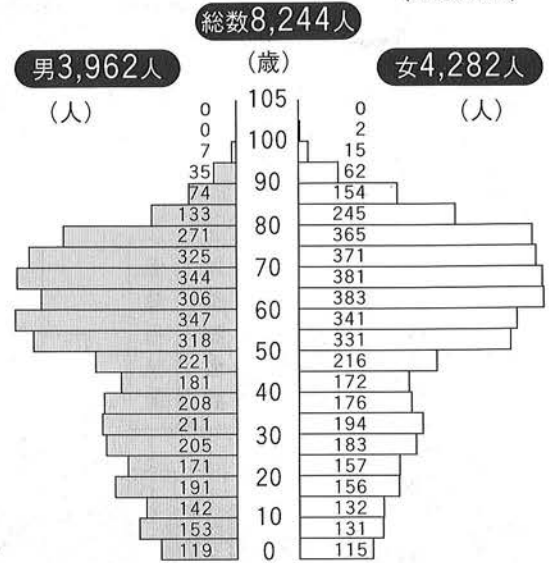
年(1月から12月)	年気温(平均)	最高気温	最低気温	降雨量
平成7年~11年	15.9	31.8(平均)	-3.0(平均)	1,741.9(平均)
平成12年	16.0	34.6	-3.2	1,800.5
平成13年	15.6	33.8	-2.7	1,758.0
平成14年	16.1	32.4	-0.4	1,995.0

人口・産業

●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳) (H15.12.1)

区 分	世帯数	人 口		
		男	女	計
須賀	359	434	424	858
浜	289	358	391	749
高山田	99	130	140	270
久保	478	566	664	1,230
新町	509	598	675	1,273
六軒町	232	301	302	603
岩和田	454	627	670	1,297
実谷・七本	159	243	251	494
上布施	234	328	331	659
御宿台	448	377	434	811
合 計	3,261	3,962	4,282	8,244

●5歳階級別人口(住民基本台帳) (H15.12.1)



●人口の推移(国勢調査)

年 次	世帯数	人 口			1世帯平均人員	人口密度人/km ²
		総 数	男	女		
昭和5	1,022	4,611	2,153	2,458	4.5	468
10	1,016	4,798	2,197	2,601	4.7	487
20	1,196	6,829	3,197	3,632	5.7	693
25	1,307	6,195	2,816	3,379	4.7	629
30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	389
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	352
45	2,136	8,475	3,853	4,617	4.0	338
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	339
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.4	339
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	330
平成2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	317
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.0	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322

●人口動態

(年度:4.1~3.31)

年 度	自 然 動 態					社 会 動 態	
	出生	死亡	死産	婚姻	離婚	転入	転出
平成9年	55	96	1	49	10	398	332
平成10年	56	137	3	41	12	372	321
平成11年	55	115	2	23	11	373	319
平成12年	41	97	3	29	14	337	331
平成13年	50	97	1	39	12	299	285
平成14年	39	137	1	28	7	328	308

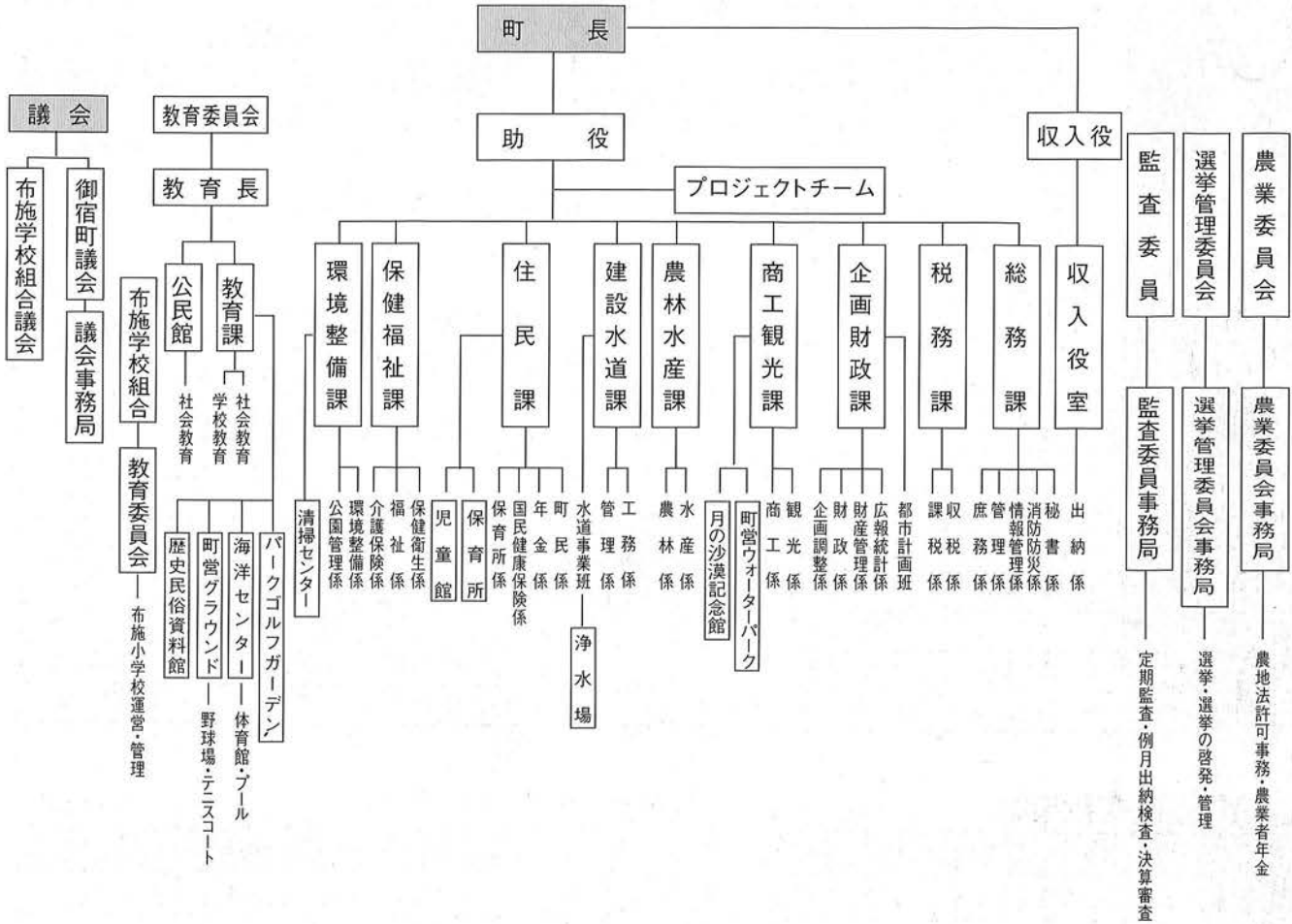
※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚、死産は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

●産業別就業者数(国勢調査)

区 別	種 別	年度別		45年		50年		55年		60年		平成2年		平成7年		平成12年	
		就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%
第1次産業	農業、林業、狩猟業	1,302	32.6	687	19.4	703	17.8	552	14.4	409	10.8	387	10.5	325	9.3		
	水産、養殖業																
第2次産業	鉱業、建設業、製造業	1,007	25.2	1,039	29.4	1,156	29.3	1,187	31.1	1,228	32.4	1,065	28.9	908	25.8		
第3次産業	卸小売、金融、保険業その他	1,686	42.2	1,813	51.2	2,085	52.9	2,081	54.5	2,151	56.8	2,238	60.6	2,283	64.9		
計		3,995	100.0	3,539	100.0	3,944	100.0	3,820	100.0	3,788	100.0	3,693	100.0	3,517	100.0		

行政・議会

●機構・組織(行政・議会・教育委員会等)図



●議 会

○議員定数14人(法定数22人)

○常任委員会

総務委員会 (5)

産業建設委員会 (5)

教育、民生委員会 (4)

()内委員数

●議会の開催状況

(H15.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳情 件数
	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	
7	4	10	39	5	2	2	13	0	10
8	4	11	42	6	1	1	3	0	23
9	4	11	38	10	1	1	3	0	26
10	4	6	40	3	0	0	0	0	10
11	4	5	56	5	2	2	9	0	6
12	4	10	57	6	2	2	6	0	3
13	4	25	60	6	3	3	8	2	6
14	4	17	58	8	5	5	12	0	10
15	4	11	41	1	6	6	14	9	2

(1月~12月)

●課別職員数

(H15.12)

課室名	職 員 数		
	総 数	男	女
総務課	12	11	1
税務課	8	4	4
企画財政課	10	10	0
商工観光課	5	4	1
農林水産課	5	4	1
建設水道課	10	8	2
住民課	6	3	3
保健福祉課	10	2	8
環境整備課	10	8	2
収入役室	2	1	1
議会事務局	3	2	1
教育委員会	3	3	0
公民館	5	4	1
保育所	18	0	18
調理場	3	0	3
合 計	110	64	45
社会福祉協議会	9	4	5

●歴代議長(町村合併後) (H15.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3.31	昭和32. 9.30
浅野 航海	◇ 32.10. 1	◇ 34. 9.30
新井 清治	◇ 34.10. 1	◇ 40. 9.30
関 龍雄	◇ 40.10. 1	◇ 44. 9.30
中村 喜一	◇ 44.10.11	◇ 48.10.31
江沢 富士松	◇ 48.12. 4	◇ 50. 9.30
岩崎 栄一郎	◇ 50.10. 1	◇ 54. 9.30
石田 行雄	◇ 54.10. 1	◇ 56. 9.30
井上 泰爾	◇ 56.10. 1	◇ 58. 9.30
井上 浩一	◇ 58.10. 1	◇ 60. 3.12
白鳥 時雄	◇ 60. 4.16	◇ 62. 9.30
関野 正治	◇ 62.10. 1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	◇ 3. 9.30
君塚 秀雄	◇ 3.10. 1	◇ 5. 9.21
岡村 甲純	◇ 5. 9.21	◇ 7. 9.30
鶴岡 清二	◇ 7.10. 1	◇ 9. 9.18
貝塚 貞利	◇ 9. 9.18	◇ 10. 9.17
君塚 亮一	◇ 10. 9.17	◇ 11. 9.30
貝塚 嘉軼	◇ 11.10. 7	◇ 13. 9.14
伊藤 博明	◇ 13. 9.14	◇ 15. 9.30
伊藤 博明	◇ 15.10. 2	在任中

●歴代町長 (H15.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地 重直	昭和 30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	◇ 30.5.16	◇ 42.5.14
2	岩井敏夫	◇ 42.5.15	◇ 54.5.14
3	高梨秀治	◇ 54.5.15	◇ 62.5.14
4	滝口栄蔵	◇ 62.5.15	平成 6.1.25
5	伊藤治昌	平成 6.3.13	◇ 10.3.12
6	加藤 長	◇ 10.3.13	◇ 12.11.24
7	井上七郎	◇ 12.12.24	在任中

●歴代助役 (H15.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	◇ 39.1.10	◇ 42. 4.17
3	佐藤清司	◇ 42.12.20	◇ 45.10.31
4	浅野興典	◇ 47. 4. 1	◇ 54. 5.14
5	池田覚道	◇ 55. 3. 1	◇ 62. 5.14
6	大谷良司	◇ 62. 6.15	平成 7. 6.14
7	加藤 長	平成 7. 6.15	◇ 9.11.15
8	関 邦昭	◇ 10. 7. 1	◇ 12. 3.15
9	吉野和美	◇ 13. 7. 1	在任中

●投票区別有権者数 (H15.12.1)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,619	1,217	1,402
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,617	787	830
第3投票区	岩和田	1,095	511	584
第4投票区	上布施	577	281	296
第5投票区	実谷・七本	419	200	219
第6投票区	御宿台	760	350	410
総数		7,087	3,346	3,741

●歴代収入役 (H15.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原 誠三郎	昭和29. 2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	◇ 30.10.18	◇ 42.12.19
3	浅野興典	◇ 42.12.20	◇ 47. 3.31
4	和田正美	◇ 47. 4. 1	◇ 54. 5.14
5	岩瀬 剛	◇ 54. 7. 1	◇ 62. 5.14
6	吉田庸二	◇ 62. 6.15	平成11. 6.14
7	五十嵐 義昭	平成11. 6.15	在任中

●最近の選挙における投票状況

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
町長選挙	H12.12.24	7,037	3,228	3,749	5,618	2,591	3,027	79.84	78.80	80.74
町議会議員補欠選挙	H12.12.24	7,037	3,228	3,749	5,612	2,587	3,025	79.75	78.68	80.69
県知事選挙	H13. 3.25	7,020	3,277	3,743	3,397	1,601	1,796	48.39	48.86	47.98
参議院議員選挙(県選出)	H13. 7.29	7,090	3,317	3,773	4,001	1,890	2,111	56.43	56.98	55.95
参議院千葉県選出議員補欠選挙	H14.10.27	7,081	3,323	3,758	2,480	1,206	1,274	35.14	36.42	34.01
県議会議員選挙	H15. 4.13	6,986	3,286	3,700	4,323	1,997	2,326	61.88	60.77	62.86
町議会議員選挙	H15. 9.21	7,000	3,303	3,697	5,462	2,523	2,939	78.03	76.39	79.50
衆議院議員選挙(小選挙区)	H15.11. 9	7,065	3,334	3,731	4,337	2,017	2,320	61.39	60.50	62.18

財政

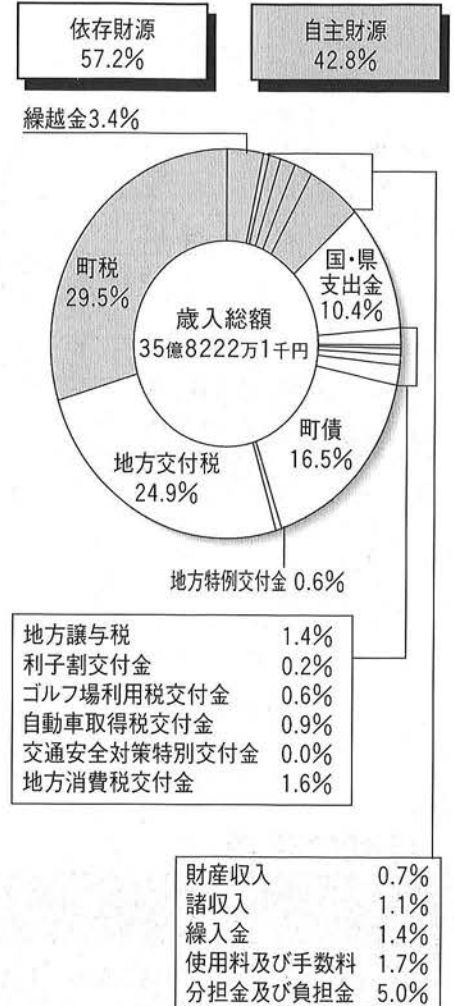
●平成14年度 一般会計歳入歳出決算

歳入

(単位:千円 %)

科目	年度		比較		前年度 増減率
	平成14年度 決算額①	平成13年度 決算額②	①-②	増減率	
1. 町税	1,056,433	1,094,770	▲38,337	▲3.5	▲2.3
2. 地方譲与税	48,497	48,002	495	1.0	▲0.1
3. 利子割交付金	7,135	21,577	▲14,442	▲66.9	7.3
4. 地方消費税交付金	58,176	68,353	▲10,117	▲14.9	▲4.3
5. 特別地方消費税交付金	0	0	0	0	▲100.0
6. ゴルフ場利用税交付金	22,724	24,458	▲1,734	▲7.1	▲3.0
7. 自動車取得税交付金	33,101	38,066	▲4,965	▲13.0	2.0
8. 地方特例交付金	22,018	21,860	158	0.7	▲2.6
9. 地方交付税	892,550	1,023,244	▲130,694	▲12.8	▲7.0
内 普 通	788,621	913,415	▲124,794	▲13.7	▲7.4
記 特 別	103,929	109,829	▲5,900	▲5.4	▲3.3
10. 交通安全対策特別交付金	1,640	1,642	▲2	▲0.1	1.3
11. 分担金及び負担金	177,939	84,322	93,617	111.0	69.0
12. 使用料及び手数料	59,317	56,574	2,743	4.8	▲0.8
13. 国庫支出金	202,697	184,887	17,810	9.6	47.9
14. 県支出金	169,265	135,041	34,224	25.3	▲38.0
15. 財産収入	25,865	48,408	▲22,543	▲46.6	62.9
16. 寄附金	0	0	0	0	0
17. 繰入金	51,453	7,880	43,573	553.0	▲56.0
18. 繰越金	120,949	147,969	▲27,020	▲18.3	59.6
19. 諸収入	40,062	65,233	▲25,171	▲38.6	147.2
20. 町債	592,400	430,700	161,700	37.5	101.4
合 計	3,582,221	3,502,986	79,235	2.3	6.9

●平成14年度一般会計 歳入財源別構成比



●平成14年度 住民生活関連経費の状況

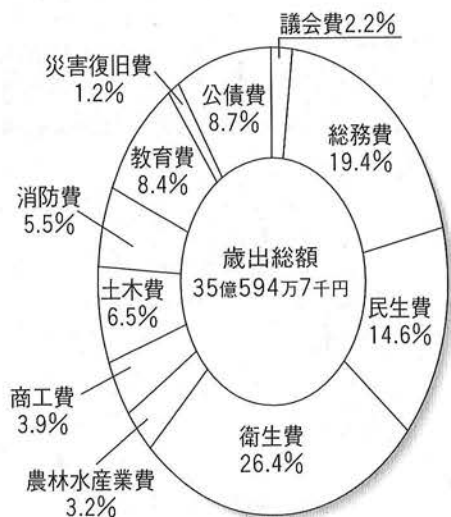
●教育費に係る 1人当たり(円) <学校教育> 児童・生徒1人当たり 240,142円 <公民館等社会教育> 町民1人当たり6,235円	●ゴミ・河川等環境整備 に係る町民1人当たり(円) 93,376円
●老人・児童福祉事業に係る 町民1人当たり(円) 40,611円	●各種検診・スポーツ教室等 に係る町民1人当たり(円) 15,516円
	●道路整備等に係る 町民1人当たり(円) 22,010円

●町税負担状況の推移

(滞納繰越金、国有資産所在市町村交付金を除く)

年度	区分	町税総額 千円	一世帯当たり 負担額 円	一人当たり 負担額 円
9		1,211,494	405,860	144,397
10		1,134,891	374,181	135,234
11		1,143,561	371,165	136,887
12		1,083,891	345,959	130,118
13		1,075,213	333,296	130,186
14		1,032,248	316,543	125,212

●平成14年度 一般会計
目的別歳出決算



歳 出

(単位:千円 %)

科目	年度		比較		前年度 増減率
	平成14年度 決算額①	平成13年度 決算額②	①—②	増減率	
1. 議会費	76,841	76,237	604	0.8	▲3.8
2. 総務費	682,693	717,358	▲34,665	▲4.8	5.2
3. 民生費	512,056	532,009	▲19,953	▲3.8	6.6
4. 衛生費	924,456	704,287	220,169	31.3	79.4
5. 農林水産業費	111,102	69,210	41,892	60.5	▲57.9
6. 商工費	137,277	116,729	20,548	17.6	▲7.2
7. 土木費	226,519	324,184	▲97,665	▲30.1	34.4
8. 消防費	192,658	197,138	▲4,480	▲2.3	▲14.4
9. 教育費	295,310	332,622	▲37,312	▲11.2	▲6.3
10. 災害復旧費	40,919	7,594	33,325	438.8	▲84.7
11. 公債費	306,116	304,669	1,447	0.5	▲2.0
合 計	3,505,947	3,382,037	123,910	3.7	8.1

●財政の変遷

(単位:千円)

年度	当初予算額	決算額		地方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
6	3,338,000	3,579,279	3,393,203	1,041,161	2,890,695
7	3,160,000	3,544,779	3,402,589	936,052	3,046,960
8	2,965,000	3,269,740	3,402,326	942,423	3,031,760
9	3,017,000	3,614,159	3,369,978	1,009,686	3,120,245
10	3,030,000	3,432,580	3,234,082	1,093,108	3,020,090
11	3,173,000	3,575,953	3,483,256	1,101,661	2,896,646
12	3,008,334	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335
13	3,204,000	3,502,986	3,382,037	1,023,244	3,127,290
14	3,446,000	3,582,221	3,505,947	892,550	3,508,701

●性質別歳出

(単位:千円 %)

科目	平成14年度		平成13年度		比較	
	決算額①	構成比	決算額②	構成比	①—②	増減率
1. 消費的経費						
(1) 人件費	886,870	25.3	888,910	26.3	▲2,040	▲0.2
(2) 物件費	608,685	17.4	573,630	17.0	35,055	6.1
(3) 維持補修費	13,031	0.4	10,971	0.3	2,060	18.8
(4) 扶助費	68,573	1.9	71,036	2.1	▲2,463	▲3.5
(5) 補助費等	486,433	13.9	510,317	15.1	▲23,884	▲4.7
2. 投資的経費						
(1) 普通建設事業費	887,352	25.3	728,942	21.6	158,410	21.7
(2) 災害復旧事業費	40,919	1.2	7,539	0.2	33,380	442.8
3. 公債費	306,045	8.7	304,591	9.0	1,454	0.5
4. 繰出金	165,951	4.7	165,958	4.9	▲7	▲0.0
5. その他 (積立金等)	42,088	1.2	120,143	3.5	▲78,055	▲65.0
合 計	3,505,947	100.0	3,382,037	100.0	123,910	3.7

●平成14年度 特別会計決算 (単位:千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	904,608	935,705
	歳出		891,683
老人保健 特別会計	歳入	1,102,644	1,085,550
	歳出		1,085,533
介護保険 特別会計	歳入	445,848	433,670
	歳出		407,029

●平成14年度 企業会計決算 (単位:千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	255,009	244,614
営業収益	239,805	224,449
営業外収益	15,204	20,165

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	307,643	298,055
営業費用	279,558	269,861
営業外費用	27,884	27,711
予備費	200	0

●町有財産の状況

(H14 決算)

土 地	1,305,380㎡	減 債 基 金	5,757万円	
建 物	35,925㎡	地 域 福 祉 基 金	3,084万円	
出資による権利	3,989万円	開 発 基 金	172万円	
土地開発基金	預 金	1,600万円	中山間ふるさと保全対策基金	728万円
	預託金	2,900万円	コミュニティ拠点整備資金貸付基金	640万円
財政調整基金	19,959万円	学 校 建 設 基 金	14,006万円	

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度は、2000年世界農林業センサス

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
昭和40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
平成2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213

●経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150以上 (a)	例外規定
昭和40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	—
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
平成2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2

●農家の推移

年 度	農家人口 (戸)	経営耕地面積(h)		
		田	畑	その他
40	3,459	355	91	3
45	2,882	341	70	7
50	2,204	247	46	7
55	1,941	234	51	5
60	1,667	226	51	6
2	1,413	217	60	4
7	1,310	208	37	4
11	1,021	139	22	3

●農家の推移

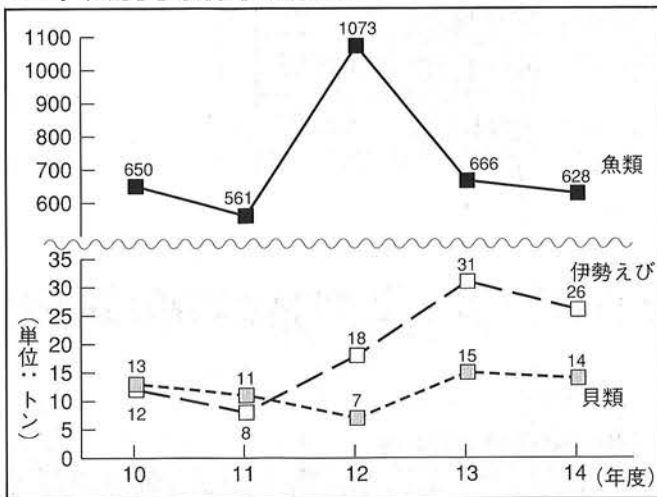
年 度	水稲 (アール)
40	32,835
45	28,108
50	22,549
55	19,930
60	19,357
2	16,727
7	15,506
11	12,246

●計画出荷米の状況

年 度	水稲 (俵)
11	6,498
12	6,995
13	6,527
14	6,482
15	5,874

漁 業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

(H15.10.31)

組 合 名	御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田)	御宿支所
正 組 合 員	346	78
準 組 合 員	67	62
合 計	413	140

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

種 類 等	御 宿			岩 和 田		
	12年	13年	14年	12年	13年	14年
登録漁船隻数	53	49	49	115	110	107
利用漁船隻数	57	53	53	125	117	116
刺 網	7	0	16	89	34	29
い か 釣	69	76	74	232	241	208
その他の釣り	178	69	56	517	269	269
その他の漁業	15	15	7	4	0	5

●主な魚種別水揚高(港勢調査) (単位:トン)

魚 種 別	御 宿			岩 和 田		
	12年	13年	14年	12年	13年	14年
た い	5	0	0	1	1	3
ひ ら め	3	3	3	15	17	23
ぶ り	0	1	1	61	17	89
い か	69	76	74	232	241	208
か つ お	155	49	23	445	215	111
ま ぐ ろ	9	2	5	43	14	25
あ わ び	1	1	3	3	3	2
さ ざ え	2	7	4	1	4	1
す ず き	2	2	2	3	4	6
と び う お	2	0	0	0	0	0
雑 魚	3	13	30	25	11	25
え び	5	10	8	13	21	18
合 計	256	164	153	842	548	511

観 光

(商工観光課調べ)

●観光施設等入込数 (H15.4.1)

区 分		年 度	平 成			
			11年	12年	13年	14年
観光客数 (人)	夏期	530,850	519,000	408,000	388,820	
	年間	977,000	979,000	840,000	843,000	
旅 館 (軒)		22	13	11	7	
民 宿 (軒)		165	160	103	93	
海 の 家 (軒)		22	19	19	19	
駐 車 台 数 (有料)		20,596	26,987	25,944	31,089	
観 光 収 入 (推計千円)		3,149,000	3,057,900	2,835,200	2,750,400	
町の観光投入額(千円)		100,552	61,406	61,406	84,060	

●平成14年度各種イベント入込状況

行 事 名	入 込 数
花 火 大 会 (8 月)	30,000人
ビ ー チ バ レ ー ボ ー ル ム ー ン カ ッ プ イ ン 御 宿 (8 月)	1,212人 (303チーム参加)
夏 休 み ! お ん じ ゅ く ア ジ 釣 り 体 験 ツ ア ー (8 月)	22人
伊 勢 え び 祭 り (9 月)	3,000人
第 1 7 回 全 日 本 ラ イ フ セ ー ビ ン グ 選 手 権 大 会 (10 月)	525人 (33大学参加)
お ん じ ゅ く 駅 から ハ イ キ ン グ (10 月)	303人
イ ル ミ ネ ー シ ョ ン (12 月)	6,014人
渚 の 火 祭 り (12 月)	3,000人
お 魚 ウ ィ ー ク ス & 童 謡 大 会 (4 月)	2,000人

●月の沙漠記念館入館等の状況 (H14 決算)

年 度	入 館 者 数	入 館 収 入	売 店 収 入
10年度	35,410人	12,462千円	5,924千円
11年度	27,971人	9,913千円	6,991千円
12年度	27,885人	9,525千円	4,863千円
13年度	31,109人	10,623千円	4,366千円
14年度	27,884人	9,283千円	3,990千円

●町営プール等の状況 (H15.12.1)

年 度	入 場 者 数	入 場 収 入	売 店 収 入 等
9 年 度	25,236人	19,801千円	9,802千円
10年度	19,605人	14,327千円	7,241千円
11年度	24,605人	16,767千円	8,871千円
12年度	24,511人	15,869千円	7,689千円
13年度	20,766人	13,167千円	5,551千円
14年度	21,075人	13,302千円	5,478千円
15年度	12,963人	8,020千円	3,167千円

●平成14年度 月の沙漠記念館 企画展

企画展内容	入 館 者 数
洋 画 家 積 田 鯉 士 展	6,306
崎 長 史 和 紙 絵 展	4,515
山 口 マ オ 展 マ オ 猫 沙 漠 を 旅 す る	3,763
加 藤 ま さ を 作 品 展	4,271
王 子 と 姫 の 旅 fantasy 2002 展	3,961
石 井 伝 三 作 品 展 房 総 の 光 と 海	3,560
伊 藤 純 夫 千 秋 洋 子 型 染 め 作 品 展	5,464

商工業

●工業（製造業）の状況（工業統計調査）

年	事業所数 (戸)	従業者数 (人)	年間製造品 出荷額等 (百万円)
平成2	28	376	2,054
5	25	302	1,590
7	22	214	1,446
10	17	169	1,804
11	18	181	1,988
12	17	145	1,362
13	12	121	1,108
14	8	69	516

※平成11、13、14年の調査について、従業者数3人以下の事業所は調査対象外です

●商業の状況（商業統計調査）

(H9)

中分類	項目	商店数	従業者数	年間商品 販売額 百万円	売場面積 ㎡
卸	業計	8	47	1,552	—
小	業計	112	477	5,506	6,105

(H14)

卸	業計	8	47	1,552	—
小	業計	112	477	5,506	6,105
繊維、衣服、身の回り品	小売業	8	24	127	680
飲食料品	小売業	58	268	3,184	2,763
自動車、自転車	小売業	4	10	77	177
家具、建具、じゅう器	小売業	11	47	222	267
その他の小売業		31	128	1,897	2,218
合	計	120	524	7,058	6,145

※経済産業省経済産業政策局調査統計部 平成14年商業統計表より

建設

●道路の状況

(道路台帳 H15.4.1)

			単位	町道		
路	線	数	本	1,461		
実	延	長	m	253,646		
内	改	延長	m	78,236		
	未	延長	m	175,410		
種類別	橋	延長	m	541		
	内	延長	m	413		
幅員別	内	1.3m以上	m	34		
		5.5m以上	m	21,019		
		5.5m未満	m	57,183		
	未	5.5m以上	m	—		
内	改良	3.5m以上	m	5		
		3.5m未満	m	175,405		
自動車	交通不能		m	125,898		
路面別	内	未舗装道	m	155,058		
		舗装道	セメント系	m	4,412	
			アスファルト系	高級	m	—
				簡易	m	94,176
計	m	98,588				

●建築届出件数の推移

(H15.4.1)

区分	専用住宅	旅館店舗簡易宿泊所	共同住宅	併用住宅	工場倉庫	その他	計
10	70	1	4	1	0	6	82
11	89	1	0	1	1	6	98
12	73	3	2	0	2	5	85
13	61	6	0	2	1	6	76
14	82	4	0	1	1	1	89

●町道の内訳

(道路台帳 H15.4.1)

実延長 253,646m	舗装済延長 98,588m	未舗装 155,058m
-----------------	------------------	-----------------

●林道の状況

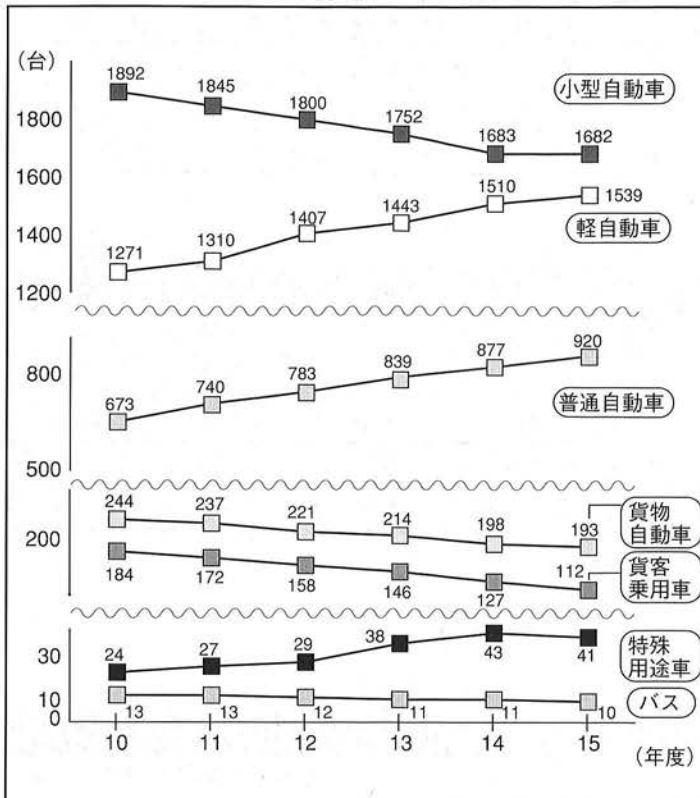
(林道台帳 H15.4.1)

延長	12,378m
----	---------

交通・防災

(総務課調べ)

●自動車保有台数の推移



(千葉県自動車税事務所調べ 他)

●交通事故発生件数の推移 (H15.3.31)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
8		37	0	45
9		35	0	50
10		41	2	51
11		38	0	51
12		44	1	54
13		47	0	62
14		48	1	61

●消防の施設状況

(H15.4.1)

消防ポンプ車	6台	防火水槽	84か所
水槽付ポンプ車	1台	消火栓	177台
小型ポンプ車	3台	防災無線戸別受信機	2,144世帯
指揮広報車	1台	〃 固定システム	27か台

●消防団

(H15.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	15	8	9	49	160	245

●火災発生件数

(H15.3.31)

年次	火災件数				火災件数(m ²)		損害額(千円)
	総数	建物	山原	林野	その他	建物	
10	4	1	0	3	0	0	0
11	6	3	0	3	114	600	4,706
12	8	2	1	5	90	300	4,512
13	4	1	1	2	1	1,048	188
14	5	3	0	2	31	31	9,204

●災害時の避難場所

(H15.4.1)

年次	所在地	電話
御宿小学校	久保2232	68-2009
御宿中学校	新町68	68-2101
岩和田小学校	岩和田1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田788	68-4392
サンドスキー場(一時避難場所)	岩和田1354	
布施小学校	上布施909	68-2437
実谷区民館	実谷916	68-5970
八坂神社(一時避難場所)	須賀525	
御宿高校	久保1528	68-2911
B&G海洋センター体育館	久保1135-1	68-4143
御宿台グラウンド(津波時一時避難場所)	御宿台29-1	

●消火栓の設置個数 (H15.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

●自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施

●戸別受信機設置世帯 (H15.4.1)

地区名	世帯数	設置世帯	設置率	地区名	世帯数	設置世帯	設置率
須賀	358	293	82%	六軒町	228	180	79%
浜	291	240	82%	岩和田	457	399	87%
高山田	97	87	90%	実谷・七本	155	125	81%
久保	485	272	56%	上布施	230	170	74%
新町	497	320	64%	御宿台	428	58	14%

※公共施設等設置数 49

保 健

(保健福祉課調べ H14.12.9)

●基本健康診査受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
11	1,389	576	41.5%
12	1,659	902	54.4%
13	1,629	956	58.7%
14	1,683	1,034	61.4%
15	1,712	1,079	63.0%

●胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
11	1,620	593	36.6%
12	1,702	825	48.5%
13	1,573	827	52.6%
14	1,572	835	53.1%
15	1,276	837	65.6%

●結核検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
11	2,676	1,558	58.2%
12	2,661	1,558	58.5%
13	2,631	1,538	58.5%
14	2,124	1,541	72.6%
15	2,024	1,576	77.9%

●乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
11	1,756	370	21.2%
12	1,078	514	47.7%
13	1,030	466	45.2%
14	811	515	63.5%
15	802	492	61.3%

●子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
11	1,695	339	20.0%
12	1,010	466	46.1%
13	961	439	45.7%
14	751	492	65.5%
15	747	473	63.3%

●大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
11	1,554	920	59.2%
12	1,667	1,113	66.8%
13	1,734	1,163	67.1%
14	1,486	1,157	77.9%
15	1,492	1,212	81.2%

国保・年金・老保・介護

●国民年金受給者の状況 (H14決算)

種別	平成13年度		平成14年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	1,467	938,799	1,587	1,021,664
障害基礎年金	42	35,385	43	36,390
裁定替障害福祉年金	59	55,291	57	53,481
遺族基礎年金	27	22,210	24	19,334
寡婦年金	10	5,086	8	3,929
老齢年金	668	295,855	627	278,626
通算老齢年金	172	39,805	166	38,871
旧国民年金障害保険	27	25,534	24	22,518
合計	2,472	1,417,965	2,536	1,474,813
福祉年金	26	7,512	20	7,606

●介護申請等の状況 (保健福祉課調べ)

	申請者	認定者	介護サービス利用者		
			居宅サービス	施設サービス	給付費(千円)
H13年度	466	487	133	67	371,278
H14年度	477	452	151	62	370,934
H15年 9月末	255	243	171	61	168,422

●老人保健加入者及び給付金状況 (H14決算)

年度	加入者数(人)	医療費(町支弁額)(千円)
9	1,668	893,902
10	1,751	953,714
11	1,800	1,057,593
12	1,872	1,026,277
13	1,940	1,067,076
14	1,983	1,077,697

●国民健康保険加入者及び給付金状況 (H14決算)

種別 年度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
9	1,994	2,572	432	1,235	4,239	300,260	108,415	639,398	1,048,073
10	2,056	2,523	460	1,339	4,322	307,706	115,711	705,752	1,129,169
11	2,143	2,577	468	1,380	4,425	317,400	95,189	790,719	1,203,308
12	2,215	2,573	449	1,479	4,501	336,449	94,755	819,002	1,250,206
13	2,260	2,522	448	1,555	4,525	361,184	120,644	845,475	1,327,303
14	2,330	2,547	447	1,616	4,610	351,307	141,808	893,450	1,386,565

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

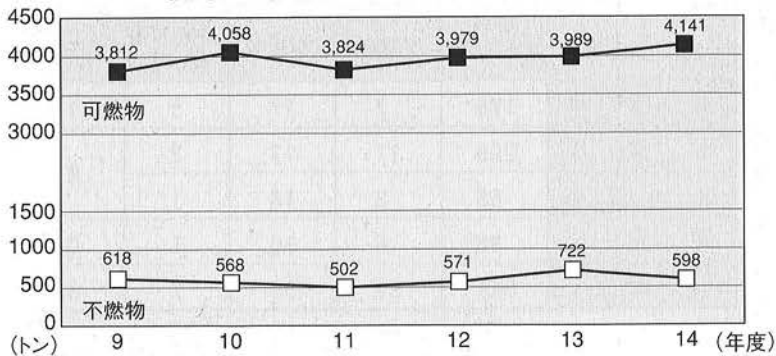
御宿町歴史民俗資料館と
ポウポウアタマ博物館(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

環境

●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)



●平成14年度 ごみ収集の状況

(単位:トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
可燃物	391	344	306	409	434	338	494	262	351	266	245	303
不燃物	45	54	34	70	55	49	67	46	49	49	35	45

●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

	平成13年度	平成14年度
1. 処理計画人口(人)	8,299	8,256
①非水洗化人口(人)	2,715	2,612
・計画収集人口(人)	2,654	2,551
・自家処理人口(人)	61	61
②水洗化人口(人) (浄化槽)	5,584	5,644
2. し尿収集の状況(kℓ)	4,348	4,242
①し尿(kℓ)	1,898	1,793
②浄化槽汚泥(kℓ)	2,450	2,449
収集職員数(人)	3	3
バキューム車(人)	1	1

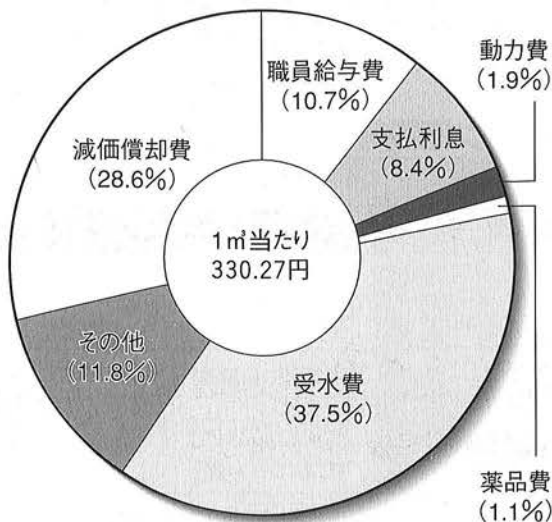
上水道

●上水道の状況

(H14 決算)

区分	単位	14年度	13年度	増 ▲減
年度末給水人口	人	7,504	7,357	▲147
年度末給水戸数	戸	3,317	3,259	▲58
年間取水量	m ³	761,067	845,157	▲84,090
年間受水量	m ³	365,400	353,125	▲12,275
年間給水量	m ³	925,720	1,026,970	▲101,250
年間使用量	m ³	868,858	897,937	▲29,079
1か月平均給水量	m ³	77,143	85,581	▲8,438
1か月平均使用量	m ³	72,405	74,828	▲2,423
1日最大給水量	m ³	5,091	5,204	▲113
1日最大使用量	m ³	4,778	4,550	▲228
1戸1か月平均使用量	m ³	22	23	▲1
1人1日平均使用量	ℓ	317	334	▲17
月平均給水収益	千円	17,799	17,504	▲295
月平均人件費	千円	2,545	2,508	▲37
月平均収入額	千円	19,495	19,163	▲332
月平均支出額	千円	23,953	23,759	▲194
月平均電気料金	円	452,471	487,370	▲34,899
月平均薬品費	円	256,843	311,973	▲55,130
月平均支払利息	円	2,018,006	2,201,630	▲183,624
月平均償還元金	円	3,078,510	3,265,863	▲187,353
給水原価	円・銭	330.27	317.20	▲13.07
資本費	円・銭	215.30	212.96	▲2.34
施設利用率	%	34.11	37.85	▲3.74

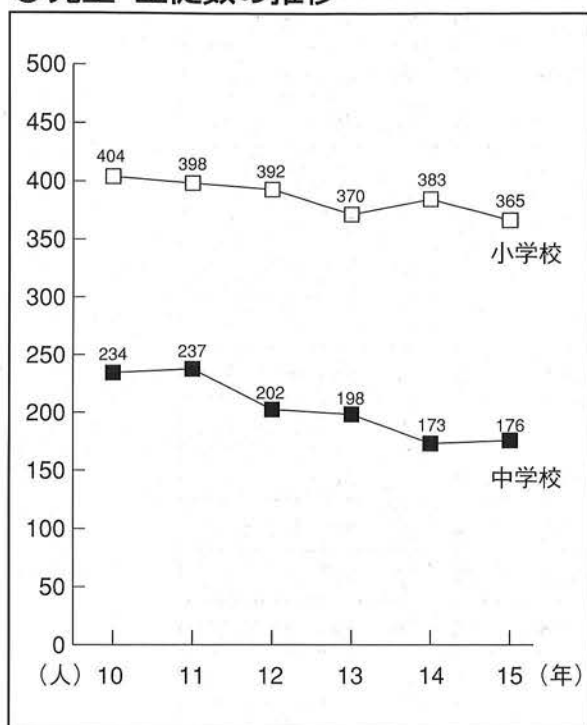
●1m³の水をつくる費用構成



教育

学校基本調査(H15.5.1)

●児童・生徒数の推移



●町立小・中学校の児童・生徒・教職員数

学校名	児童生徒数	学級数	職員数	事務・栄養職員	調理員
御宿中	176	7	17	3	1
御宿小	209	11	17	2	2
岩和田小	68	8	13	1	
布施小	88	6	10	1	0
計	541	32	57	7	3

●中学校卒業生進路状況

卒業年度	高校進学者数	就職者数	各種学校進学者等	計
10	68	1	2	71
11	87	1	1	89
12	74	0	1	75
13	70	0	2	72
14	55	0	0	55

●社会教育施設利用状況

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター 体育館	同プール	パークゴルフ場
	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数	年間利用者数
10	26,678	4,440	31,923	5,523	8,422
11	25,567	3,418	28,785	5,253	8,145
12	27,970	3,429	27,168	4,233	7,146
13	27,576	6,430	27,594	4,080	7,013
14	30,223	8,909	27,443	4,898	7,612

●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書8,612冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五倫文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室 2F 加藤まさを展示室 映像室 野外ステージ

●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営野球場	野球場、テニスコート3面
ゲートボール場	ゲートボール場2面
須賀多目的広場	ゲートボール、ソフトボールなど
海洋センター	体育館、会議室
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォータerpark	流れるプール、多目的プール
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール

指定文化財

区分	名称	所在地・指定地・伝承地	所有者・または伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49年
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	御宿町岩和田626	御宿町	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	〃 久保2200	御宿町	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品	〃 久保1916	岩瀬禎之	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	〃 浜572-1	妙音寺	〃 〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃 〃	〃	〃 〃
〃	白銅鏡	〃 〃	〃	〃 〃
〃	木造大日如来坐像	〃 上布施1474	真常寺	〃 〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃 〃	〃	〃 〃
〃	十王堂縁起	〃 六軒町	十王堂	〃 〃
〃	最明寺夫婦銀杏	〃 須賀668	最明寺	S53.3.27
〃	旧役場大蘇鉄	〃 〃 160	御宿町	〃 〃
〃	双盤	〃 〃 668	最明寺	〃54.6.27
〃	小幡神楽囃子	〃 上布施区小幡	保存会	〃57.6.29
〃	高山田神楽囃子	〃 高山田区	〃	〃57.9.28
〃	千人塚供養塔	〃 新町字千人像	妙昌寺	〃59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	〃 六軒町	十王堂	〃 〃
〃	伊勢参宮絵馬	〃 上布施	八幡神社	〃 〃
〃	真常時石塔	〃 上布施1474	真常寺	〃 〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	〃 六軒町	十王堂	〃60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	〃 浜618-1	観音寺	〃 〃
〃	木造傳祐上人坐像	〃 須賀668	最明寺	〃 〃
〃	旧布施村絵図	〃 実谷	実谷区	〃62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	〃 上布施1800	吉野信	〃 〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃 上布施827	上布施区新宿	〃62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	〃 久保2200	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃 〃	御宿町	〃5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係	〃 上布施3280	吉田剛	〃 〃
〃	八坂神社旧御輿胴回り飾り	〃 実谷	実谷区	〃7.5.25
〃	久保区行屋跡の宝塔	〃 久保2200	久保区	〃 〃
〃	薬師堂の摩崖佛	〃 岩和田	宝蔵寺	〃8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	〃 浜堂ノ上	浜区岩ヶ山	〃9.1.27
〃	堂坂薬師手洗い鉢	〃 浜堂ノ上	〃	〃 〃
〃	獅子頭、象鼻(波の伊八)	〃 須賀668	最明寺	〃 〃

官公署・団体施設所在地等

役場関係	〒299-5192	市外局番0470
御宿町役場	須賀1522	☎(68)2511(代)
公民館	久保2200	☎(68)2947
歴史民俗資料館	〃	☎(68)4311
月の沙漠記念館	六軒町505-1	☎(68)6389
御宿町児童館	新町419-1	☎(68)4542
岩和田児童館	岩和田788	☎(68)4392
社会福祉協議会	久保1135-1	☎(68)6725
地域福祉センター	〃	☎(68)6725
海洋センター	〃	☎(68)4143
清掃センター	久保1041	☎(68)4613
浄水場	実谷519	☎(68)4855
町営運動場(管理棟)	久保1135	☎(68)4794
御宿台公園テニスコート	御宿台52	☎(68)6959
御宿パークゴルフガーデン	御宿台805-804	☎(68)4148
町営ウォータerpark	須賀2208	☎(68)3923
学校施設		
教育委員会	須賀1522	☎(68)2514
御宿保育所	久保2180	☎(68)2459
岩和田保育所	岩和田926	☎(68)2944
御宿小学校	久保2085	☎(68)2009
岩和田小学校	岩和田1075	☎(68)2254
布施小学校	上布施909	☎(68)2437

御宿中学校	新町68	☎(68)2101
県立御宿高等学校	久保1511	☎(68)2911
警察		
駅前駐在所	須賀188	☎(68)2100
六軒町駐在所	六軒町488	☎(68)2719
布施駐在所	上布施860-3	☎(68)4499
消防		
夷隅郡市広域市町村圏事務組合御宿分署 御宿台53		☎(68)6310(代)
その他		
御宿駅	須賀191	☎(68)2053
御宿郵便局	須賀449	☎(68)2871
布施郵便局	上布施1400	☎(68)2870
御宿岩和田漁業協同組合	岩和田945	☎(68)2011
御宿岩和田漁業協同組合御宿支所	浜2164	☎(68)2611
JAいすみ	久保2486-1	☎(68)2424
運輸省御宿航空標識所	岩和田1171-3	☎(68)2654
御宿町観光協会	須賀195	☎(68)2414
御宿町体育協会	久保2200	☎(68)2947
御宿町商工会	新町417-22	☎(68)2818
御宿町商店振興会	〃	☎(68)2818
御宿町民宿組合	須賀195	☎(68)2325
御宿町旅館組合	〃	☎(68)4419

役場電話番号(各課直通)

階	名 称	電 話 番 号	係・班名
4階	総務課 (選挙管理委員会)	68-2511	庶務係・管理係・情報管理係 消防防災係・秘書係
	企画財政課	68-2512	企画調整係・財政係・財産管理係 広報統計係・都市計画班
	農林水産課 (農業委員会)	68-2513	農林係・水産係
	教育委員会 (布施学校組合教育委員会)	68-2514	庶務係・学校教育係・社会教育係
3階	収入役室	68-6691	出納係
	税務課	68-6692	課税係・収税係
	建設水道課	68-6693	管理係・工務係・水道事業班
	環境整備課	68-6694	環境整備係・公園管理係
2階	住民課	68-6695	町民係・年金係・国民健康保険係
	議会事務局 (監査委員事務局)	68-2515	事務局
	商工観光課	68-6715	観光係・商工係
1階	保健福祉課	68-6716	福祉係・介護保険係
	保健福祉課 (保健センター)	68-6717	保健衛生係

※土・日・祝祭日、夜間は代表番号(68-2511)へおかけください。

発行：御宿町 発行責任者：井上 七郎 編集：企画財政課 電話：0470-68-2511(代)
住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522 ホームページ：http://www.town.onjuku.chiba.jp/